

知多半島圏域地域医療連携検討ワーキンググループについて

○設置目的

地域における医療機関相互の連携、機能分担（入院医療における病院間連携の推進や、外来救急における時間外診療の定点化の推進など）について検討する。

○所掌事務

- ・地域における救急医療体制、周産期医療体制の確保等について検討する。
- ・地域の病院間で設置された協議会における協議状況の報告を受け、その内容が地域医療の確保につながるものであるかを検討する。
- ・上記の検討状況を愛知県が設置する「地域医療連携のための有識者会議」に報告するとともに、地域の医療連携に基づく医師派遣の必要性について、有識者会議に検討を依頼する。

○組織・構成員等

2次医療圏を単位として組織する。

構成員：地域の医師会長、歯科医師会長、薬剤師会長、救急医療対応医療機関の長、周産期母子医療センター、地域の産科医及び小児科医の代表、自治体消防本部長、保健所長
必要に応じ、作業部会を設置する。

○第1回ワーキンググループ開催予定

開催日	内 容
平成24年8月30日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療及び周産期医療に係る実態調査結果について ・病院間連携状況について ・知多地域消防通信指令業務共同運用について ・救急医療及び周産期医療に係る圏域の課題について

○今後のスケジュール

- ・作業部会（9月開催予定）
救急医療、周産期医療に関する患者動向などの実態調査結果を基に、救急医療体制、周産期医療体制の問題点について検討。